

# 緊急時に連携できるシステム

藤井 佐都樹評議員(南河内地区)



南河内地区 藤井佐都樹評議員

協会へのお願いです。医科・歯科のお医者さん、病院等と歯科医療関係者の橋渡しを保険医協会が積極的にしてほしい。会員調査では緊急時に歯科口腔外科以外に紹介できる医院を持っていくところは半数しかない。誤飲したとき救急で運べる病院を半数近くが持っていない。事故が起きたらどこに搬送したらいいかを調べて、その個人の人歯医者をつなぐをつづけてほしい。

## 積立金についての質問

上田淳二評議員(大阪市西部地区)



議案へ賛成する評議員 = 5月19日、保険医会館

も一つは医科の情報。歯科以外の疾患の疑いがあるとき、例えば味覚障害があったときにこの病院に紹介したらいいか分からない。無呼吸症候群でも、この病院を紹介したらいいかよく分からない。そういう医科の情報も、この地区だったらこの病院、この地区だったらこの病院、そういうものをつづけて、医科・歯科の連携を深めることによって地域医療に貢献することを願います。

## 執行部 答 弁

### 医科、病院歯科との連携について

伊津進弘理事長

いまの歯科医療提供体制は非常に不備だと考えている。それを直していく提案もしたいといけなく。その一つとして診療

中に起こった事故、あるいは開業医にとつての難症例、あるいは経費が非常にかかるようなものは、その地域で基幹の病院とか、バックアップできる病院をつくっていく必要がある。現在、基幹病院がない。特に歯科の

病院は非常に少ないので開業医の先生方は非常に困っている。二、三の地区では地域の病院歯科、その先生方と懇談会を開き、どのように紹介したらいいかと交流している。そのような取り組みを全地区に広げていきたい。



答弁をする伊津進弘理事長

地域の周りの開業医の先生方、糖尿病あるいは全身的な疾患を紹介するときに、近くに知り合いの先生方がおられたら便利だ。地域で医科と歯科の先生方の交流を深めることも大切な。医科協会と

### 平和、住民の健康守る活動について

永田悦夫副理事長

門奈評議員から軍備よりも保険医療の充実をとの発言があった。アメリカいなり、財界いなり今の政府のあり方ではなく、医療や福祉政策を重点にして社会保障を拡充し、診療報酬を引き上げる方針を立てている

かを本気で考えて、いまの政府の動きに対して意思表示をしていただきたい。社会保障の充実をめざす我われにとつて戦争は敵だ。

める運動だけではなく、地域において住民の健康や暮らしを守る活動、また地方自治体や地方議会に対する活動も重視している。方針案で「地域の医療・福祉制度の改善をめざす運動」「乳幼児医療や各種の公的助成制度の拡充をめざす運動」を提起している。また、「社会保障の充実と平和な社会に向けての各種選挙を要求実現の場」とする方針とも一致している。

### 人件費と積立金質問への回答

辻本勝副理事長

2点質問をいただいた。人件費が予算より下がったのはなぜか。これは1人が育児休業を取って、それに対しては給料

が出ていない。また職員1人が退職した。そういうことで予算より減った。積立金は、いま現在会館建設積立金、災害対策積立金をつくった。

# 保険医年金

## 春の受付は6月25日まで

予定利率 1.256%

昨年度 配当実績 1.408%

短期のご加入では積立金が掛け金を若干下回ります

※予定利率1.256%+配当0.152% ※昨年度配当実績であり今年度の配当を約束するものではありません

1 全国で加入者数6万人、積立金総額1兆1000億円を超える大規模年金制度。38年の実績!

2 生保4社(三井・明治安田・富国・ソニー)に委託してリスクを分散。

3 制度発足以来、「年金受給者の受給額」をカットしたことはありません。銀行のペイオフとも無関係です。

【ご加入例】

40歳 月払 10口 加入 (10万円)

70歳から10年確定で受給の場合  
受給額(月々) 約36万円  
受取総額 約4,427万円  
◎掛金総額 3,600万円

加入口数

●月払い: 1口1万円(通算30口まで)  
●一時払い: 1口50万円(毎回40口まで)

加入資格

満74歳までの協会会員  
増口・一時払いは満79歳まで

★保険医年金のお問い合わせは、大阪府歯科保険医協会/共済部(☎06-6568-7731)まで